



美術部に感謝

美術部
保護者
上原さおり

「八高の美術部に入部したい。」

幼い頃から絵を描くことが好きだった娘。中学三年の時、本校のホームページで紹介されていた美術部の作品を見て、美術部に入部することを心に決めていました。そして、入学してすぐに、念願の美術部へ入部しました。

娘が最初に描いた絵は、サマーフェスタに出品するための自画像。初めてこの絵を見た時、よく描けているなと感じたことを今でもよく覚えています。その後、娘は人物画に次々と取り組み、作品を見るのが私の楽しみの一つになっていました。娘が最後に描いた絵は、体育祭のパネ



ル作品。これは、同級生や先輩と力を合わせて作り上げたもので、見事な作品に仕上がっていました。
このような貴重な経験をさせていただいた美術部には感

謝しかありません。顧問の井上先生、娘を支えてくれた部員の皆さん、三年間本当にありがとうございました。

八高吹奏楽部 最響!!

吹奏楽部
保護者
岩見 愛子

中学の時から、吹奏楽部だった娘は、高校に入っても、迷う事なく吹奏楽部に入部しました。楽器は、中学ではトランペットでしたが、高校では、以前から興味があったフルートを吹かせてもらいう事ができ、喜んでいました。

どの楽器もそうだと思うのですが、最初に音を出すのが、とても難しいようで、慣れるまでは大変そうでした。でも、みんなで毎日のように練習し、コンクールやサマーフェスなどで演奏している娘たちの顔は、いきいきとしています。とても立派だと思いました。

今年、コロナの影響で、コンクールも中止となり残念ですが、八高吹奏楽部の演奏は最響の金賞です。

最後になりましたが、瀧邊先生、部員の皆さん、三年間温かく見守って下さり、支え



下さり、ありがとうございます。この八高吹奏楽部での経験は、娘の素晴らしい財産となる事でしょう。

商業研究部での三年間

商業研究部
保護者
兵頭 友子

高校生になって、商業研究部に入って、いろいろな経験が出来て、とても充実していたと思います。



一年生の時は、部活に慣れてきた頃に、県大会や四国大会、全国大会で発表させていただきました。NHKの「沼にハマって聞いてみた」にも出演でき、喜びの連続でした。
二年生の時には、県大会や四国大会、全国大会で発表させていただきました。また、フェリーや伊予灘ものがたりのお見送りをしました。「三食AKIND団子」をみなつとや大島、高槻の松坂屋で販売活動もさせていただきました。完売でき、本当によかったです。
三年生になりコロナウイル

スの影響で、ほとんど前半は活動ができませんでした。しかし、八水蒲鉾株式会社様とのコラボ商品の「三食団子」の味をいろいろ考え、八幡漁業協同組合様とのコラボ商品「八幡浜いよかん鯛めし」も試行錯誤の末にできました。この「三食団子」と「八幡浜いよかん鯛めし」をどーや市場やみなつと、はなはな文化祭で販売することができてよかったです。

このような素晴らしい活動がたくさん出来て、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。お忙しい中御指導いただいた先生方、部員の皆さん、三年間本当にありがとうございました。

書と共に

書道部
保護者 脇水千恵子

書道部に入学してから、書に関する話は勿論の事、優しい先輩、可愛い後輩、頼りになる同級生達の話聞くことが多くありました。素敵な部員に囲まれ、楽しく充実した活動を送れたことを嬉しく思います。そんな日々の成果を見る事ができるサマフェス



は、毎年見に行かせて頂きました。年々作品のサイズが大きくなり、新しい書体にも挑戦し、字体も立派になっていき、成長を感じることができました。もう、娘の作品を目にするのではないかもしれませんが、一年生の時に書道部みんなで書いた、「松柏トネル」の銘板を実際に見る事が出来る日を楽しみにしています。

三年間御指導頂きました顧問の先生、講師の先生、本当にありがとうございました。

華道部での三年間

日本文化部(華道)
保護者 往見 美紀

入学したばかりのころは、初めての汽車通学や見知った同級生の一人もいない学校...、それに加え、部活動も同級生がいなく、とても心配しましたが、月に二回ほどの活動をとても楽しみにしていたのを思い出します。稽古で使った花材は、家に持ち帰り、生けてくれて家の中を鮮やかにしてくれました。四季折々の花を楽しむことができ、ついに、最後の展示となったサマー



フェスタでは、自分の好みの花器とお花で日ごろの稽古の成果を十分に発揮できた納得のいく作品になったようで、一年生のころから比べると、ずいぶん成長したように思います。

最後になりましたが、手取り足取りの指導から始まり、汽車の時間も気にしていただき、丁寧にご指導して下さった講師の先生方、関わってくださった皆様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

写真部に入部して

写真部
保護者 山口 由香

高校に入学し、写真に興味を持った娘。活動を始めた頃は「写真ってむずかしい」と言い、カメラの使い方にも四苦八苦していました。部長という大役を任せられると自分だけでなく部の皆さんとの活動を重視するようになり、今年にはコロナの影響もあり、行事、活動が自粛され活躍の場も少なかったのですが、その分一人でも多くの方に感動を与える写真を届けた



い！という思いもあり多くの方から「ステキな写真をありがとう」といった言葉をいただいたそうです。写真を通じて学んだことは娘の人生において大切な宝となることでしょう。ご指導いただきました先生方、娘と共に活動をしてくれた部員の皆さんに感謝します。本当にありがとうございました。